

ユーカリに抗男性ホルモン作用を確認 育毛効果に期待！

～2018年3月27日・日本薬学会 第138年会(金沢)にて発表～

2018/3/23

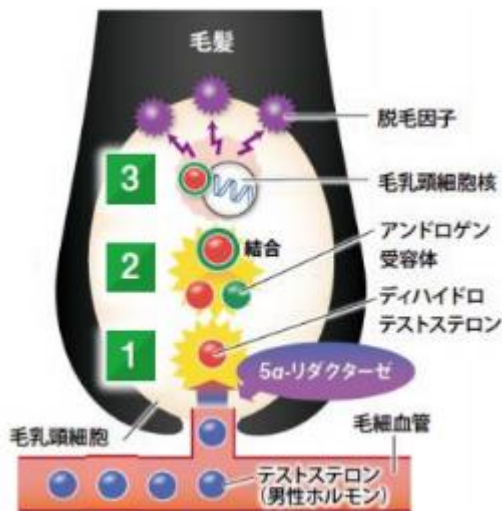
株式会社 毛髪クリニック リーブ 21 (本社：大阪市中央区、代表取締役社長：岡村勝正、以下リーブ 21)は、2018年3月27日(火)に石川県金沢市で開催される「日本薬学会 第138年会」において、「ユーカリの 5α -リダクターゼ阻害作用」を発表いたします。

【発表概要】

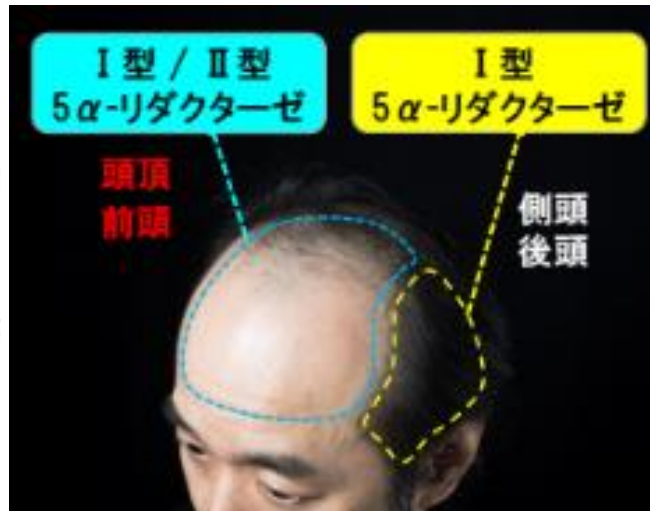
リーブ 21 は、成人男性によくみられる髪が薄くなる男性型脱毛症 (Androgenetic Alopecia, AGA)の発症メカニズムを明らかにし、そのメカニズムに沿って発症を抑制する天然成分を研究しています。その中で、ユーカリの抗男性ホルモン作用を評価。 5α -リダクターゼのI型およびII型に対する阻害試験と、アンドロゲン結合における抑制作用を調査した結果、ユーカリの抽出物にI型およびII型の 5α R阻害およびアンドロゲン受容体への結合阻害作用を確認。



(写真：ユーカリ)



(画像：AGA 発症メカニズム)



(写真：I型 5α RとII型 5α Rの発現部位)

男性型脱毛症 (Androgenetic Alopecia, AGA) は、テストステロンが 5α -リダクターゼ酵素により活性の高いディヒドロテストステロンに変換され、アンドロゲン受容体に結合することで引き起こされます。このことから、 5α -リダクターゼおよびアンドロゲン結合の阻害作用を持つものは男性型脱毛症の防止に有用であるとされ、男性型脱毛症の治療においては特に頭頂・前頭部に発現するII型の 5α -リダクターゼを抑えることがより重要であると報告されています。

【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

株式会社 毛髪クリニックリーブ21 広報部

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルディング3階

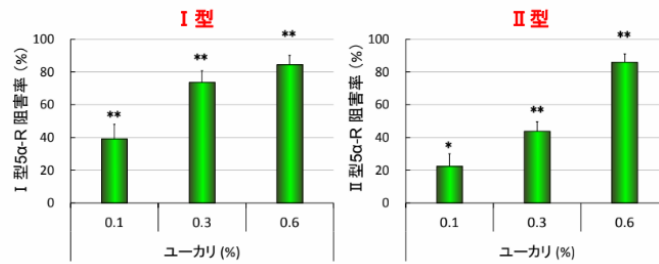
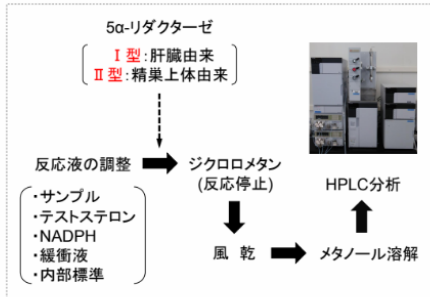
TEL : 03-3510-1321 FAX : 03-3510-1311 Email : kouhou@reve21.co.jp

■方法・結果

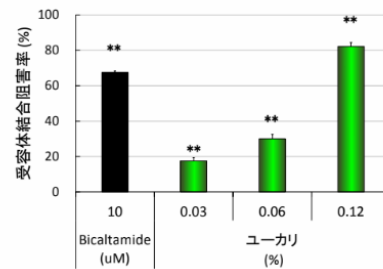
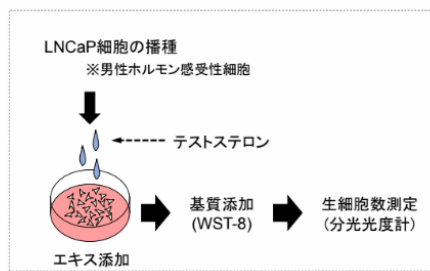
- ① 5 α -リダクターゼ（以下「5 α R」と略称）阻害試験：ラット肝臓由来5 α R粗酵素を用いて、テストステロンとの反応における阻害率をHPLCにて解析
- ② アンドロゲン受容体結合阻害試験：テストステロン処理したLNCaP細胞にサンプルを添加し、3日後にWST-8を用いて測定

Turkey-Kramer 検定
 * : p<0.05, for Tes (0%)
 ** : p<0.01, for Tes (0%)

① I型およびII型 5 α -リダクターゼ 阻害試験



② アンドロゲン受容体 結合阻害試験



ユーカリ抽出液は I 型および II 型の 5 α R に対する阻害作用を示した。
 LNCaP 細胞においてテストステロンのアンドロゲン受容体に対する結合を阻害した。

【会社概要】

会社名：株式会社 毛髪クリニック リーブ 21
 代表取締役社長：岡村勝正
 ホームページ <https://www.reve21.co.jp/>
 本社所在地：大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワー22F
 設立：1993 年 11 月
 資本金：40,000,000 円
 主要サービス：頭髪の発毛施術サービス

【本リリースに関する取材のお問い合わせ】
 株式会社 毛髪クリニックリーブ 21 広報部
 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 3 階
 TEL : 03-3510-1321 FAX : 03-3510-1311 Email : kouhou@reve21.co.jp